

いんとう
きゅうていし

淫 帝 史

淫帝と
呼ばれた
美少年 

第4話

Presented by Hagi Yoshi

はぎよし



いんとう
きゅうていし

宮廷史

淫蕩

淫帝と
呼ばれた
美少年

長きにわたった
隣国との領土争いが
勝利のうちに終結し

国内は
祝いのムードに
包まれていた

此度の勝利は
共に艱難辛苦に
立ち向かってくれた

民の力
あつてのものだ

第4話



ああしていれば
ただ無垢な
少年に
見えるのに



皆さまこの度は
ご足労いただき
ありがとうございます

特別な戦果を挙げた
戦士への慰労として
男娼による接待があります



特別な戦果...?
そんなものは

シッ!

黙っておけ!



陛下から賜^{たまわ}る男娼だ
きつと上物中の上物に
違いない

貰えるものは
貰っておこうぜ

——覚えがないのも当然だ
なにせこれも皇帝の
気まぐれにすぎないのだから



俺達が宮殿に
呼ばれるなんて...

お前
何かしたのか?

するわけ
ねえだろ!
俺をなんだと
思ってたんだ!

私も彼らも所詮陛下の玩具にすぎない——



陛下！
お休みのところ
失礼します
北部の戦場において
我が軍が勝利
しました！



……そうだ



はぁ……

そうかそうか！
これは誠に喜ばしい！

国のために
戦った兵士たちを
労わねばならんな！



はぁ……♡



兵士の中でも
最も精力があつて
巨根の男どもを
連れてこい

余は男娼に扮し
奉仕という体で
其奴らの精を
搾り取るのだ

此度の戦も
勝ったはいいが——

貧困層の生活は
より一層苦しくなった

だといつのに宮殿では
三日三晩贅を
凝らした宴三昧

そのひえ陛下は
この様子だ

私は彼を切り捨て
国を守るといふ選択を
迫られているのかもしれない——

皆々
おひさま

国のために
よく戦って
くださいました

どうぞ私の身体で
好きなだけ
戦場での憂さを
晴らしてください

キラ
キラ

キラ

おい…
あの男娼皇帝陛下に
そっくりじゃないか？

確かに…

でも皇帝が
こんなところに
いるわけないだろ！

まさうだな

馬鹿どもめ…
余は皇帝そのもので
あるというのだ



喉が干し
喉が干し縮むンヤー！

アッ！

アッ！

アッ！

アッ！

アッ！

アッ！

アッ！

アッ！

アッ！



戦士様のザーメン
とおこても濃くて
美味しいです…♡



歴戦の猛者で
あるなら…



夜伽でも
まだまだ
戦えます
よね？



私の
オスマンコも疼いて
仕方がないので…



男の誘い方を
心得ている…

やはり皇帝陛下が
直々に選んでくださった
男娼だけあるな！



こちらのチンポも
硬くて立派
れぶんねえ…♡

はー♡

はー♡

随分余裕だなあ？
こっちはいいのによ



♡♡♡♡♡



♡♡♡♡♡



♡♡♡♡♡
気持がいい♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡
やば
イ…♡

♡♡♡♡♡
ガク

♡♡♡♡♡
ガク



♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡



あ...♡♡

ぬほ♡
♡
♡

はあ...
はあ...♡

ギョ

まさかもう
終わりってことは
ないよなあ？

もつと楽しませて
くれるんだろ？



もちろん
勿論...

むしろ
ここからが
本番です...♡

ぬほ♡
ぬほ♡
ぬほ♡

ぬほ♡
ぬほ♡
ぬほ♡

ぬほ♡
ぬほ♡

ぬほ♡
ぬほ♡
ぬほ♡

楽しむのは
お前達ではなく
余だな



ヤバ：
すっげえ締まる…

腰遣い
エグ：

完全に精子
搾り取るための
動きだろこれ
はあ…
イキそう

お前
早漏かよ

イッて
いいん
ですよ♡

ナカでたぐさん
出っつんだわ♡

は…♡

は♡



あ…

FINE…!!

あ…♡

ガク♡

ハッ♡

次の勇士様は
どなたでしょうか？

私は皆さんの
性奴隷ですから

好きなように
ずぼずぼして
いっぱいお精子
注いでくださいね♡

いい根性
してんな

上等だ

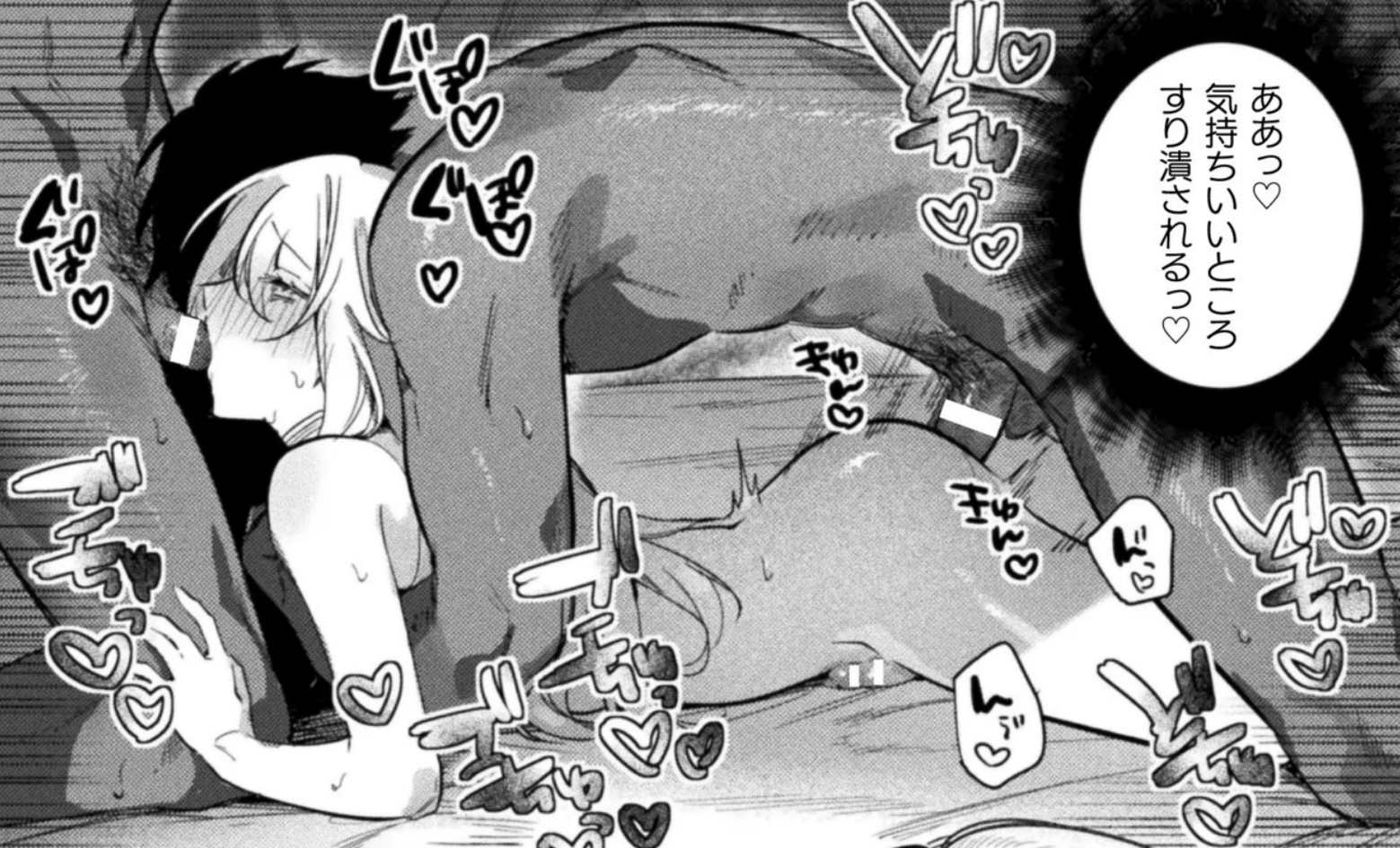
ふん…

俺のチンポに屈しろ
淫乱メスアナルが！

自分が性奴隷の側だと
分かってない
豚ども めめ…あ♡♡♡

チンポのことしか
考えられなくなる…ッ

ああっ♡
気持ちいいよ♡
ほり濃わたねっ♡



もっ♡
もっ♡
もっ♡
気持ちいいの
ほひいれすっ

こんなザーメン
垂らしながら
まだ中出し懇願かよ!



こんな下淫乱男娼と
瓜二つとか



皇帝陛下が
泣くぞ!



次
俺に代われよ



よがってないで
こつちもちやんと
奉仕しろよ

上も下もズコバコ
ハメられてんのに
まだ吸い付きすぎえぞ

へんになんてっ♡

おまじっ♡

おまじっ♡
おまじっ♡

そんなに中出し
してほしいなら

チンポ奴隷ですって
宣言しろよ!

はひっ♡
わたしはっ
おちゃんほの
奴隷ですっ♡

もっ♡
くちやくちやに
なるまでっ種付け
しっくたわっ♡

淫乱マゾ
奴隷がよ!

いいぜ
お望み通り

腹の奥まで
マーキングしてやる!





民を苦しめる
臣下を苦しめる

愛した人間皇帝も

息子も…

彼らの苦しみをこそ
私の愉悦
そして愛玩

あの子だけでも
救い出したいと
思ったのかしら

無駄よ

いずれこうなるように
育てたのだから…
私が見たい景色を
見せてくれるモノとして

放っておけば
国を食い潰す
怪物になるように

だってあの子は
…私の子だもの

さあどうするの
ユリウス？

私は貴方の
決断によって
見られる結末を
愉しみにしているわ

それが
どんなもので
あってもね

あなたは自身の
行いによってその身が
破滅しても
よいというのか…？

…ええ

だがこんな
人格破綻者が国を
治めているなど…

私の大切な…
あなたが
決めたことだもの

権力を得て私腹を
肥やしたいという
欲望のほうか
まだ理解はできる

私の選択…

陛下の行動人格は
国を治める者として
看過できないところまで
きている

実際
あの一件以来

私は彼を憎いとさえ
思っている

けれど…彼がいてくれて
よかったと思える気持ち
があったのも事実だ

それでも——



陛下

ん…?



は…?

なんの真似だ
これは…



私はあなたがた
親子の罪を断罪し
この国を浄化する



陛下…いえ
ヘリオガエリス

あなたは自身の
行いによって
人心が離れていることに
気付けなかったのですね

あなたが犯した
数々の罪はその身をもって
裁かれるべきです

よって
これまでの行いを
全て民衆に開示しました

連行しろ

何をする！

信仰を踏みにじった
裏切者！

色欲狂いの
穢れた皇帝が！

死ね！

邪悪な呪術師と
その息子め！

死ね！

死ね！

死ね！



ディアーナから
処刑しろ

次は
ヘリオガエリスだ



何故だ
ユリウス!

お前は
余の所有物で
あるうが!
裏切るなど...!

母う——



え...



……ッ!





待て！

申し訳ありません
見失いました

構わない
…もうなんの力もない
ただの子供だ放っておけ
我々が手を下さずとも
どうせすぐに殺される

——王族しか知らない
脱出通路を使ったか

生かすことと
殺してやること

どちらが
私の主ではなくなった
彼にとつての
幸せだっただろうか——



余は：
神の化身たる
皇帝なのだ：

だから絶対に
こんなこと
あつてはならない：

許さない：
全部許さない：

絶対に
都に返り咲いて

：余こそがただ一人の
皇帝だということを
認めさせてやる：

あなたが犯した
数々の罪は
その身をもって
裁かれるべきです



挿れただけで
イってんじゃねえか

皇帝様がこんな
メスザコアナルなんて
全国民が泣いちゃうぞ！

俺らのうちの
誰一人にも勝てねえ上に
チンポにも負けて

メスイキするような
ただのガキが皇帝だなんて
お笑い種もいところだな！

あーやば
出る

ハッパッパッ

こいつの
顔面にも
出しとけよ

こっちにも
集中しろよ

ビッ
ビッ

ハッパッパッ

ハッパッパッ

ハッパッパッ

大体なあ！
皇帝サマが貧民を
虐げたせいで俺らは
盗賊やってんだぜ？

民の声を聞くのが
王ってもんだろ？

じゃあ俺らのチンボも
ケツで扱くのが
道理だよなあ！？

ゴ三扱い
してきた貧民に
謝罪アクメキメろ！

顔とケツの具合だけは
良いからな
お前は今日から
俺らの性奴隷だ

お前の存在価値は
それだけ



余は……



あゝあゝ

皇帝になんて
ならないほうが
よかったのか……



う……うめ……
ごめ……な……さ……

なんだ？
何か言ったか

ピッ



黙れよ肉便器

うめんなら……



うめんなら……

悲しいはずなのに
身体は悦んで
いるのだから

心がどう思おうが
もうどうだっていい



——ああ
でも本当は

ドロオ...

いつも笑った顔が
見たかった気がする

もっと一緒に
いたかった

もっとはやく
気付けばよかった

いつから
壊れちゃったん
だろう

誰が壊したん
だろう

そうか

最初から
壊れてたのは

——ぼくだったんだ

おわり



Black Cherry

ブラックチェリーコミックス

淫蕩宮廷史

～淫帝と呼ばれた美少年～

第4話

漫画●はぎよし

装丁●マイクロハウス

発行●株式会社キルタイムコミュニケーション

〒104-0041 東京都中央区新富 1-3-7 ヨドコウビル

編集部 TEL03-3551-6147 / FAX03-3551-6146

販売部 TEL03-3555-3431 / FAX03-3551-1208

©Hagiyoshi 2021

※本作品の全部あるいは一部を無断で複製・転載・配信・送信したり、
ホームページ上に転載することを禁止します。

本作品の内容を無断で改変、改ざん等行うことも禁止します。

また、有償・無償にかかわらず本作品を第三者に譲渡することはできません。

<https://ktcom.jp/>

本作品のご意見、ご感想をお待ちしております

本作品のご意見、ご感想、読んでみたいお話、シチュエーションなど、どしどしお書きください！ 読者の皆様の声を参考にさせていただきたいと思えます。手紙・ハガキの場合は裏面に作品タイトルを明記の上、お寄せください。

アンケートフォーム

<https://ktcom.jp/goiken/>

手紙・ハガキ・メールの宛先



〒104-0041 東京都中央区新富 1-3-7 ヨドコウビル

(株)キルタイムコミュニケーション

ブラックチェリーコミックス感想係

メールアドレス blackcherry@ktcom.jp



Illustration by はぎよし

『淫蕩宮廷史 ~淫帝と呼ばれた美少年~』

©Hagiyoshi 2021